

平成28年度

さかい障がい児放課後連絡会

第5回総会 議案書



平成28年度 さかい障がい児放課後連絡会

第5回 総会次第

平成28年6月14日（火）
10時～11時
堺市健康福祉プラザ大研修室にて

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ

議長選出

3. 議事

- (1) 平成27年度 活動報告 =連絡会・各委員会=
- (2) 平成27年度 決算報告
- (3) 平成27年度 会計監査報告

- (4) 平成28年度 役員紹介

- (5) 平成28年度 会則変更案審議
- (6) 平成28年度 活動計画案審議 =連絡会・各委員会=
- (7) 平成28年度 予算案審議

議長降壇

4. 閉会のことば

2015年度(平成27年度) さかい障がい児放課後連絡会 活動報告

(連絡会・役員会・代表者会議)

1. 運営体制

■役員

会長	Linkみいけ (井上隆)
副会長	ひまわりくらぶ (谷山芳之)
書記(事務局)	コスモス地域福祉活動センターえると (榎尚子)
総務(事務局)	りーふぷらす (高田雅代)
事務(事務局)	キッズサークルぷらむ (小田多佳子)
広報(事務局)	みるくはうす (藤原惣一)
会計	グリーン・ピース八田西 (中島貞子)
監査	児童デイサービスほのか (山岡環)
監査	青い鳥初芝教室 (川尻良典)

2. 活動内容

■役員会

開催日	参加事業所数	内容
H27年4月23日	7事業所	通常連絡/総会段取り、加盟事業所の委員会振分け、年会費徴収について
H27年5月28日	6事業所	通常連絡/次年度計画、7/14連絡会内容協議・打合わせ、総会資料最終確認・準備
H27年6月25日	6事業所	通常連絡/代表者会議内容・進行確認、7/14連絡会内容協議・打合わせ、会議日程変更確認
H27年7月23日	7事業所	通常連絡/各委員会の研修報告の一斉開示について、堺市からの情報の記録・開示について
H27年9月24日	8事業所	通常連絡/堺市への事故報告の徹底について
H27年10月22日	8事業所	通常連絡/報酬改定の現在の動向、各事業所の質の向上、連絡会の今後の体制への意見
H27年11月26日	8事業所	通常連絡/学校機関との連携、連絡会の立ち位置、忘年会実施について
H27年12月24日	6事業所	通常連絡/送迎に関する学校との意思疎通、上限管理における事業所間の対応について
H28年1月28日	6事業所	通常連絡/次年度の組織体制の見直し
H28年2月2日(臨時)	7事業所	通常連絡/次年度の組織体制について協議
H28年2月25日	8事業所	通常連絡/総会資料準備、次年度方針、次年度の組織変更について協議
H28年3月15日(臨時)	7事業所	通常連絡/総会資料準備、次年度方針、次年度の組織変更について協議

※通常連絡とは、「新規事業所情報、連絡会加盟情報、各学校情報、代表者会議・連絡会の準備関連、会議開催スケジュール確認」をいう。

■連絡会

開催日	参加事業所数	内容
H27年4月14日	66事業所	定例連絡会/事故虐待防止委員会「虐待防止研修」
H27年6月16日	71事業所	定例連絡会/総会
H27年7月14日	75事業所	定例連絡会/マナー研修/子ども家庭課より、ガイドライン説明等
H27年10月13日	82事業所	定例連絡会/五園さくらの会・署名のお願い/事故虐待防止委員会「日常で起こりうるケースの対応(寸劇)」
H27年12月14日	67事業所	定例連絡会/研究委員会「堺市の特別支援教育について」
H28年2月9日	74事業所	定例連絡会/行政委員会「業務の適正化について」
H28年4月12日	80事業所	定例連絡会/子ども家庭課より、新体制説明・級地変更・集団指導案内等/「研修委員会「会社の組織作りについて」

※定例連絡会とは、「新規事業所情報、連絡会加盟情報、各学校情報、各委員会活動情報、各事業所発信情報、会議開催スケジュール確認」をいう。

■代表者会議

開催日	参加事業所数	内容
H27年7月7日	13事業所	各委員会からの活動報告・課題共有/今後の連絡会の体制について意見交換
H27年9月8日	17事業所	各委員会からの活動報告・課題共有/各事業所内での運営・活動等における問題点を題材に意見交換
H27年11月10日	19事業所	各委員会からの活動報告・課題共有/新規事業所への声掛け・会議集まりの頻度・会議に対する温度差のばらつき等の問題提起
H28年1月12日	18事業所	各委員会からの活動報告・課題共有/今後の連絡会の体制と会議の在り方について、意見・具体案を徴収、見直しを検討
H28年3月8日	18事業所	新体制についての話し合い・検討・協議
H28年3月24日(臨時)	16事業所	新体制についての話し合い・検討・協議→決定事項の確認/総会にむけてのスケジュール確認

3. 運営について・振り返り

・良かった点

- 役員会・連絡会・代表者会議の開催細分化により、それぞれの内容・用途・ニーズに応じ、より特化した集まり・話合いの場が設定できた。
- 必要連絡事項を定例化する事ができた。
- 会議を通じて他事業所間の交流が深められ、情報共有の場面がより多く設けられた。またそれにより各事業所の専門知識・業務士気・社会貢献等の意識向上に向けてのきっかけ作りができた。
- 行政・学校・連絡会の三者間の連携がより深められ、情報共有・開示、問題提起・解決に向けての取り組みが活発化できた。

・苦慮した点・課題

- 加盟事業所が更に増加し約100か所となる中で、会議の趣旨や情報共有・その理解度に対する温度差やばらつきが懸念される。
- 事業所増加により、会員管理業務が煩雑化した。
- 活動の理解度や、参加頻度の向上の為、会議の集まり・頻度等を工夫した細分化が課題。
- 参加しやすい活動、情報共有・開示をスムーズに行える開催スケジュールを構築。
- 行政機関との関わりをより強化し、各事業所の意識・資質等の更なる向上を図る。

1. 運営体制 (カッコ内は年度内交代)

委員長	フローレットキッズ 永井
副委員長	ハピスポ 友寄 (わいわいハウス 後山)
書記	あすなろ授産所 桃井 (フローレットキッズ 永井)
会計	わんぱくハウス平井園 藤原
委員	わいわいハウス 後山
委員	VIVO HOUSE アンツ 澤井
委員	VIVO HOUSE マリク 澤井
委員	ほんまちこどもデイ 西
委員	ほんまちこども園 西
委員	メロディー 平田・向井
委員	たんぼぼ 永良
委員	Link ふかい 恒吉
委員	さくらくらぶ 藤本
委員	さくらくらぶ北野田 藤本
委員	りんりん 林
委員	チェリー 井上
委員	なないろキッズ 一條
委員	S-ONE 放課後デイサービス 森崎
委員	ビーナスキッズ深阪 山下
委員	Welfare 泉北宮山台 庫本
委員	ブルームキッズ 永井
委員	ストーリー 村上
委員	くまのこ 茶藪

2. 活動内容

委員会

開催日	参加事業所	内容
6月23日	17	3テーマで寸劇を行いディスカッションしてもらう研修に決定 ※上記の開催日以降、各班で自主的に数回のミーティングを行った。
10月6日	18	研修会(10/13)の最終打合せ(進行・ディスカッションの方法等)
11月24日	14	副委員長選出・後期取り組みの活動の方向決定(1月に召集)
1月19日	17	2テーマに取り組む班分け(ストレスチェック・ハインリッヒ)
※上記の開催日以降、各班で自主的に数回のミーティングを行っている。		
5月17日	22	チェック表・冊子の最終構成(総会でメール配布するため)

※12月14日親睦を兼ねて忘年会を実施

研修

研修名	開催日	場所	参加者
日常で起こりうるケースの対応（寸劇）	10月13日（火）	健康福祉プラザ	82事業所115名

3. 運営について・振り返り

- 今年度は委員会全体会議の回数を減らし少数班に分かれて進めた事で、比較的メンバー全員が会議に参加しやすい形となり運営的にはスムーズに行えた。（全体会議の参加率が上がった）
- 研修会では、寸劇を取り入れた事により全員参加で取り組めた。
- 前期取り組み「日常起こりうるケース対応（寸劇を取り入れた研修）」
日常でよくある光景から、虐待につながる対応を検討する事が出来た。
初めての試みであったが、機会があれば再度対象者を絞り込み行ってみたい。
- 後期の取り組みの「スタッフのストレスから発生する虐待」「ハインリッヒの法則から学ぶ事故」それぞれ未然に防げるように、「スタッフのストレスチェック表の作成」「小さなヒヤリハットから大事故に繋がる事を理解して貰えるような冊子の作成」を行った。
- 各自が意見を出し合い、昨年度より更に前向きに取り組んでもらえたと考える。
- 途中退職された担当者が数名いたが、事業所側の引継ぎがなされず、不参加となっている事業所があった事と、全く参加意思のない事業所があった事が残念である。
- 来年度は、他の委員会と合同で活動を企画できればと考える。

1. 運営体制

代表・会計	のあ・FCのあ・のあ堺北(賀川)
副代表	ホップ(東内)
書記	かがやきハウス・きらきらハウス(高松)
委員	りーふ・りーふぶらす(高田)
委員	きらり(谷)
委員	ぼぶら園(楠本)
委員	えいたい ほのか(山田)
委員	ほのか(山岡)
委員	きらり旭ヶ丘ルーム(藤原)
委員	ぱんだ(板野)
委員	泉北わわ(富田)(棕野)
委員	オリーブハウス(中谷)
委員	きらとまなぶ(小川)
委員	ひまわりくらぶ(谷山) つくしんぼくらぶ(谷山)
委員	グリーンピース八田西(中島)
委員	コアラ園堺東(谷口)
委員	ぼいんといちに(我堂)
委員	キャンディ(岡村)
委員	3ねん2くみ(川口)
委員	ピュアフレンズ(阪口)
委員	ばあばといっしょ(小畑)
委員	ぴころ(若山)
委員	このこのアート(鍵谷)(東原)

2. 活動内容

委員会

開催日	参加事業所数(人数)	内容
4月14日	20事業所・19名	・第1回研修会打ち合せ・役割分担
5月28日	21事業所・20名	・第1回研修会の打合せ・第1回研修会
6月16日	22事業所・21名	・第2回研修会の打合せ
7月14日	25事業所・24名	・第2回研修会の打合せ ・1月イベントの打合せ
9月16日	21事業所・21名	・第2回研修会
10月13日	23事業所・22名	・1月イベントの打合せ
1月12日	18事業所・17名	・1月イベントの打合せ・役割分担

1月16日	19事業所・14名	・1月イベント
2月9日	22事業所・21名	・第3回研修会打ち合わせ
3月8日	19事業所・18名	・第3回研修会の打合せ・役割分担
4月12日	19事業所・18名	・第3回研修会

研修（4回実施）

研修名	開催日	場所	参加者
いわゆる「問題行動」と「障害特性」	平成27年5月28日 自閉症スペクトラム支援士・堺市特別支援教育専門家 金井孝明先生	健康福祉プラザ 大研修室	59事業所 104名
研修名	開催日	場所	参加者
「危機管理とリスクマネジメント」 ①「送迎」「受け入れ」時の状況で各事業所が気をつけている事 ②「療育」「食事」時の状況で各事業所が気をつけている事	平成27年9月16日 直接支援者対象グループディスカッション	健康福祉プラザ 体育館	43事業所 76名
イベント（ひまわりくらぶ・つくしんぼくらぶのダンス、ジャグリングショー） ※二部制で実施	平成28年1月16日 芸大パフォーマンスドール	ファインプラザ 大阪 大研修室	24事業所 286名
会社の組織作りについて	平成28年4月12日 NPO法人「ぬくもり」理事長 鬼頭大輔氏	健康福祉プラザ 大研修室	57事業所 67名

3. 運営について

今年度の活動方針も去年の流れを引き継ぎながらスタートしました。現場に即した研修として、「危機管理とリスクマネジメント」についてグループディスカッションに取り組みました。テーマも委員会や他事業所からのニーズから決定し、各事業所がテーマについてどのように取り組んでいるのかを交流し、学び合いました。基本的には直接支援者が中心の参加でしたが「他事業所のやり方を聞いてよかった」「すぐに実行できる事がたくさんありました」等多くの声があり、来年度もつなげていきたい研修内容でした。このような研修をたくさん行う事で、スキルアップや色々な事業所とのコミュニケーションにもなっていると思います。

今年度も2回講師研修を行った事で、多くの事業所から「色々な研修をこれからもやってほしい」と声を頂き、大変好評でした。

講師研修は2回行い、問題行動についてや社内での研修の行い方や目的の持ち方などを教えて頂きました。

もう一つは研修委員会で芸大パフォーマンスドールを招いて、2回目のイベントを開催出来た

事です。たくさんの事業所に参加して頂き、大いに盛り上がる事ができ、怪我等も無く行える事が出来ました。毎年続けていきたいと考えています。

今年度は1回研修が少なくなっていました。来年度は計画通りに進めていけるようにしていきたいと思います。

今年度は役割分担が毎回きちんと果たされ委員全体で研修が進められたことは良かったと評価しています。グループディスカッションの司会者やイベントでの打合せ、新規事業所が増えた事等で、何度も集まるなど役割によっては少し負担が大きかったと思いますので、今後はこのような係も交代でできるようにしていきたいと思います。

4. 課題

これからも事業所はまだまだ増えていく勢いです。研修内容についても様々なニーズがあり、テーマを決めることは来年度も絞っていくのは難しいと思います。事業所数が増えれば増えるほど、利用者にとっては選べる箇所が増える訳で、その支援内容が問われていくことでしょう。放課後等デイサービスを利用する子ども達が豊かな時間を過ごせるよう、支援力がアップするような研修、次々開所する事業所に今までの研修を伝えていくことやデータや資料を整理していき、皆さんの力になれる研修委員会で在り続けたいと思います。

又、来年度は各委員会とのコラボ企画などが多くできればいいと考えています。計画はあったのですが、なかなか出来ずで終わってしまったので…。

1. 運営体制

代表	えーゆークラブ (松岡)
副代表 (担当副会長)	キッズサークルぷらむ (小田)
書記	えーゆールーム (住田) すまいるガーデン (長田)
委員	青い鳥初芝教室 (川尻)
委員	みるくはうす (藤原)
委員	放課後クラブふらっと (坂口)
委員	ちえりいくらぶ (浅田)
委員	ステップ (藤井)
委員	VIVO HOUSE アンツ美原 (笠松)
委員	児童デイサービス ILIS CLUB 鳳 (溝口)
委員	ゆずっこくらぶ (大和)
委員	ウイキット (小島)
委員	ティコティコ (稲松)
委員	かみひこうき (岩本)
委員	トモダス深阪教室 (鶴木)
委員	わかば七道 (河内)
委員	キッズクラブはな (玉城)
委員	キッズはなくらぶ (永野)
委員	わおん (中西)
委員	フラワーパーク (梶田)
委員	えーゆーハウス (宮崎)
委員	えーゆーホーム (植田)
委員	ちえりいくらぶⅡ (浅田)
委員	青空ひまわり (角)

2. 活動内容

委員会

開催日	参加事業所数 (人数)	内容
6月16日	19事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・今後行政に訴えていきたい事について ・今後の活動計画について ・10月度連絡会、行政委員会担当について
7月14日	20事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントについて <p>～東京海上日動火災保険株式会社の方に来ていただき、介護施設であった事例をもとに話しをしていただく。</p>

10月13日	14事業所	・利用者向け Q&A 事業所ができる事できない事のQを利用者の立場になって考えて作成していく。
12月14日	11事業所、11名	・行政委員会主催の研修について。 ・忘年会について
1月15日	11事業所、12名	・研修の趣旨、流れと役割分担、準備
2月9日	14事業所	・研修の打ち合わせ

研修

研修名	開催日	場所	参加者
リスクマネジメントについて	平成27年7月14日 9:00~10:00	健康福祉プラザ3階	20事業所 37名
事業の適正化についてのグループディスカッション	平成28年2月9日 10:30~12:00	健康福祉プラザ3階	87事業所 104名

3. 運営について

活動としましては、メインである、平成27年度障害福祉サービス等報酬改定に関するQ&Aを取りまとめました。その後、保護者用の放課後等デイサービス利用のQ&Aを作成し、現在、子ども家庭課で精査して頂き、ご回答を待っております。

その他の活動として、行政より7月に放課後等デイサービスについてのガイドラインの説明がありましたのでそれを文章化して各事業所さんに配布しました。8月には行政から事故虐待苦情処理台帳の報告があり、内容を開示させて頂きました。それに伴い、苦情解決体制を整備するにあたってのポイント、事故が起こってしまったときの対応指針、事故を未然に防ぐ諸方策に関する指針などを指針として具体的に示しました。最後に、今年2月には事業適正化について行政委員会研修を行いました。

引続き、行政との連携を図りながら、堺市の放課後等デイサービスの質の向上に取り組んでいきたいと思っております。

4. 課題

- ・内容が、事業運営、経営に特化した内容が多かった。
- ・利用者目線で、事業所が放課後等デイサービスの制度に対してもう少し意見を言えなかった。
- ・行政委員会の会議で人の集まりが半分以下だった。
- ・研修などでは、内容で参加が偏ってしまう。
- ・新事業所がよく参加してくれて交流できた点は良かった。
- ・行政との打ち合わせや話し合いの場、時間がなかなかとれないので予定通りに進まない。
- ・様式第1号(第6条関係)の堺市指定障害児支援事業者等事故報告書を行政委員会で取りまとめ、分析し、さかい障がい児放課後連絡会で報告出来なかった事。
- ・行政委員会の話し合いが、事業所の集まりの多い連絡会の前に召集したが上記でも述べたが、半分以下の集まりで、今期は、区域会議が入り、出席回数が多くなり、行政委員会議を福祉プラザで研修室を抑えて行うが、果たして何事業所が参加してくれるか、少ない事業所間での話し合いは、どうしても偏りがちになるのでそこを懸念する。

2015年度 さかい障がい児放課後連絡会 活動報告（研究委員会）

1. 運営体制

委員長	ロバの子ハウス（越智）	委員	Smile club（川田）
副委員長	Creative studio はのん（中谷）	委員	クオリティ（上林）
書記	と・らいず ふれんず（山崎）	委員	虹のかぐや（西尾）
会計	あとむ（高橋）	委員	パンプキン（岩崎）
委員	わくわくクラブ（川端）	委員	遊びリレーション LAC（万代）
委員	Link みいけ（恒吉）	委員	オリーブ（山本）
委員	Link にわしろ（楠本）	委員	元気っ子体操柔道（米田）
委員	えると（岩槻）	委員	すこやかな生活を送る会（坂本）
委員	じらふ・泉北（森）	委員	パークス（山本）
委員	ぴよんぴよん教室（稲原）	委員	ハッピーテラス北花田（北山）
委員	ペガサス療養通所介護（藤田島）	委員	ポニーの家（西川）

2. 活動内容

研究委員会は「子どもたちにより良い支援を」をテーマに、前年度、各事業所を利用されている子どもの保護者向けのアンケートを実施し、現在ご家族が事業所利用するにあたってどのような思いを持っておられるのかを調査した。今年度は、支援学校に比べて連携が取りにくく、支援の内容や取り組みが見えづらい地域の学校の特別支援教育に着目。支援学級を担当する先生向けに、学校や支援学級での支援のとりくみ等を調査すべくアンケート作成を進めていたが、事情により再検討することとなった。そこで、まずは堺市の特別支援教育についての理解を深める為に、堺市教育委員会より先生をお招きし、堺市における特別支援教育の現状について講演頂いた。また、次年度に向けて地域の学校に通う、事業所利用者家族に向けてのアンケートを来年度に向けて進めているところ。

委員会と研修等の実施状況

開催日	参加事業所	内 容
6月23日	10事業所	支援学級を担当する先生向けアンケートについて
7月14日	10事業所	支援学級を担当する先生向けアンケートについて
10月8日	14事業所	実地指導勉強会
11月28日	10事業所	12月14日の研修について
12月14日【研修】	60事業所	堺市の特別支援教育について 講師：堺市教育委員会 徳氏
12月？	6事業所	(忘年会)
2月5日	17事業所	新年交流会（よつば珈琲）
2月25日	14事業所	現状報告と今後（アンケート）に向けての確認 実施対象者やアンケート内容について
3月28日	6事業所	代表者会議を受けて、今後の活動の確認、総会まで

		の流れ。次年度活動計画について
4月25日	10事業所・	今年度活動報告の確認、次年度委員会4役選挙についての確認

3. 運営について振り返り

- ・今年度については、途中で計画変更（アンケート）せざるを得なくなったが、「子どもたちにより良い支援を」というテーマはぶれることなく進められたのではないかな。
- ・教育委員会の先生に講演していただいたことにより少しずつ前に進んでいる。
- ・研究委員会は、委員会で進めている内容以外でも意見・情報交換の時間が持て、各事業所とのつながりができたり、それが有意義だという意見も出された。
- ・委員会を夜開催にしていたが、今年度後半から午前中の開催も試みている。午前中開催の方が参加しやすいという事業所も多い。

平成27年度 さかい障がい児放課後連絡会 会計決算報告書

(自 平成27年4月1日 ～ 至 平成28年3月31日)

(単位：円)

収入の部

項目	平成27年度 予算額	平成27年度 決算額	備考
前年度繰越金	369,252	369,252	
年会費及びホームページ作成費	270,000	351,000	年会費95件・HP作成22件
百舌鳥支援学校プールキット負担金	0	12,300	
預金通帳利息	40	40	
合計	639,292	732,592	

支出の部

項目	平成27年度 予算額	平成27年度 決算額	差引額	備考
放課後連絡会 全体	事務消耗品費	10,000	6,720	3,280 (領収書、印刷代等)
	全体活動経費	60,000	21,092	38,908 (講師謝礼等)
	研修・会議等会場費	35,000	27,350	7,650 (マイク・プロジェクター含む)
	ホームページ管理費	25,000	10,611	14,389
	小計	130,000	65,773	64,227
活動費	事故・虐待防止委員会	50,000	300	49,700 (会議室料)
	研修委員会	100,000	49,825	50,175 (ファインブラザイメント)
	行政及び渉外委員会	50,000	450	49,550 (会議室料)
	研究委員会	50,000	1,613	48,387 (会議室料、お茶)
	小計	250,000	52,188	197,812
合計	380,000	117,961	262,039	

収入総計	支出総計	差引残高	備考
732,592	117,961	614,631	残金は次年度に繰り越す

上記の通り決算しましたので報告いたします。

平成28年6月14日

さかい障がい児放課後連絡会会計 グリーン・ピース八田西 中島 貞子



上記について、諸帳簿、証拠書類等を慎重に監査した結果、厳正に執行され、かつ正確である事を認めます。

平成28年6月14日

さかい障がい児放課後連絡会会計監査

青い鳥初芝教室 川尻 良典



さかい障がい児放課後連絡会会計監査

児童デイサービスほのか 山岡 環



平成28年度 さかい障がい児放課後連絡会 役員名簿

	氏 名	法人名・会社名	事業所名
会 長	井上 隆	社会福祉法人 堺あすなろ会	Linkみいけ
副会長	谷山 芳之	一般社団法人 しえいくはんず	ひまわりくらぶ
事務局	榎 尚子	社会福祉法人 コスモス	コスモ地域福祉活動センターえと
	藤原 惣一	株式会社 GVPマネージメント	みるくはうす
	小田 多佳子	特定非営利活動法人 ぴーす	ぴーすの児童デイぱんだ
	高田 雅代	一般社団法人 けあ・すぷりんぐ	放課後等デイサービス リーふ
	山岡 環	有限会社 栄友社	児童デイサービスほのか
会 計	川尻 良典	社会福祉法人 こころの窓	青い鳥初芝教室
	永井 哲	特定非営利活動法人 だんでらいおん	放課後等デイサービス フローレットキッズ
監 査			

さかい障がい児放課後連絡会 会則

第1条（名称）

本会は、「さかい障がい児放課後連絡会」という。

第2条（所在地）

本会の所在地は、代表の事業所におく。ただし連絡先は事務局担当の事業所住所・電話番号等を利用する。

第3条（活動目的）

堺市に在住する障がい児の放課後や休日等の支援活動を行うグループや事業所等が、連携・協力・協働することにより、各々の活動や事業の質の向上を行い安定したサービス等の提供を行うこと、及びそれら活動や連携等を行う中で、堺市に必要な『障がい児のための社会資源等』を研究し、提言や実現につなげることを目的とする。

第4条（活動内容）

本会は以下のような活動を行う。

- ①情報交換、共有
- ②親睦
- ③事業所並びに支援者の質の向上
- ④コンプライアンス及びリスクマネジメントの理解と向上
- ⑤必要な社会資源の研究、及びその提言や実現
- ⑥その他、障がい児の生活向上につながる活動

第5条（会員）

会員は、障がい児の放課後や休日の生活を支援している事業所やグループなどで、本会の目的に賛同し、所定の手続きを経て入会をした者をいう。

第6条（会費）

会費は、年3,000円とする。既納の会費はいかなる事由があっても返還しない。

第7条（入会および退会）

- (1) 本会に入会しようとする者は、入会申込書に第6条記載の年会費を添えて申し込む。
- (2) 退会する者は、代表へその旨を書面で提出する。なお定例総会において会員継続が確認できない会員は、退会とみなす。

第8条（役員）

- (1) 本会に次の役員をおく。

会長	1名	会長は本会を統括し代表する。
副会長	1名以上	副会長は会長を補佐する。
事務局	若干名	書記、広報、総務、会員管理などの業務を行う。

会計 1名 会計は本会の会計を管理する。

監査 2名 会計や活動内容を監査する。

(2) 役員は総会で選任する。役員の任期は2年とし、再任は妨げない。

第9条 (会議)

(1) 本会は、議決を行う機関として『総会』を開催する。

2 総会は会員で構成し、多数決をもって議事を決する。総会は会長が召集するものとし、毎年1回以上開催し、次の事項を議決する。

- ① 年度事業報告及び決算
- ② 年度事業計画及び予算
- ③ 役員の選任
- ④ 本会の解散、合併に関する事項
- ⑤ その他、本会の運営に関する重要事項

(2) 本会は、会員全体の情報交換や連絡及び親睦のため全体連絡会を開催する。

2 全体連絡会は会長が召集し、会員全体での活動報告、情報交換及び話し合いなどを行う。

(3) 本会は活動実行における管理を行うため役員会をおく。役員会は会長が召集し、総会に付託すべき事項や総会の議決執行に関する事項及びこの会の日常の運営に関する事項を話し合い、実行する。

(4) 本会は、区域内の会員の情報交換や連絡及び親睦のため以下の区域ごとの『区域連絡会』を開催する。

- ① 北区域連絡会 (堺市北区に属する事業所が参加する)
- ② 堺西区域連絡会 (堺市堺区及び西区に属する事業所が参加する)
- ③ 中南区域連絡会 (堺市中区及び南区に属する事業所が参加する)
- ④ 東美原区域連絡会 (堺市北区に属する事業所が参加する)

(注：堺市以外の事業所は、希望する区域会に参加することができる)

2 区域連絡会は各区域に所在地がある会員とし、その中で代表・副代表・書記・会計を選任する。

その任期は2年とし、再任は妨げない。

3 区域連絡会は代表が召集し、親睦、情報交換及び話し合いなどを行う。

また、その計画や報告は事務局を通じ役員会に伝える。

(5) 本会は、第4条の活動内容を実行するため以下の『委員会』を開催する。

- ① 事故・虐待防止委員会 活動や事業における事故予防及び虐待防止についての検討や啓発を行う。
- ② 研修委員会 指導員・スタッフ、管理者、事業所等のスキルアップを行う研修を企画・実施する。
- ③ 行政及び渉外委員会 行政及び関係機関等の外部との関係構築、情報収集等を担当する。
- ④ 研究委員会 本会の目的や活動にとって必要な研究を行い、啓発する。

2 委員は各会員の意向をふまえて決定し、その中で代表、副代表、書記、会計を選任する。

その任期は1年とし、再任は妨げない。

3 委員会は、委員代表が召集し、担当するテーマに即した活動を話し合い、必要に応じた活動を行う。

また、その計画や報告は事務局を通じ役員会に伝える。

(6) 本会は、役員会、委員会及び区域連絡会の連携のために、『代表者会議』を開催する。

2 代表者会議は会長が召集し、役員と各会が互いに報告や情報交換等を行うため話し合う。

第 10 条（会計）

- （1）本会の会計年度は 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。
- （2）本会の経費は第 6 条の会費及びその他の収入をもって充当する。
- （3）本会の事業報告及び決算は、会計担当者が作成し、その年度末の会計報告とともに監査役の監査を受け、毎会計年度終了後 3 ヶ月以内に総会の承認を得なければならない。

第 11 条（会則の変更）

本会の会則を変更する場合は、総会の決議を得なければならない。

第 12 条（付則）

会則は、平成 24 年 6 月 1 日をもって施行する。

会則は、平成 25 年 6 月 1 日をもって施行する。

会則は、平成 26 年 6 月 1 日をもって施行する。

会則は、平成 28 年 6 月 1 日をもって施行する。

(連絡会・役員会・代表者会議)

1. 活動方針

①情報交換・共有

(特に役員と各委員会代表・副代表、区域会の4役員、加盟事業所がそれぞれ一同に集まる会を開催し、それぞれのニーズや対応策を検討・実施する。※日程は別紙参照)

②事業所や支援者の親睦と質の向上

(各委員会の活性化による横のネットワーク構築のため、連絡会を4つの区域に割り振り、各地域主体で有意義な情報・研修の提供を実施する。)

③コンプライアンス及びリスクマネジメントの理解と向上

④必要な社会資源の研究及びその提言や実現

⑤その他、障がい児の生活向上につながる活動

2. 運営体制

役員

会長	L i n kみいけ (井上隆)
副会長	ひまわりくらぶ (谷山芳之)
書記(事務局)	コスモス地域福祉活動センターえると (榊尚子)
総務(事務局)	りーふ (高田雅代)
事務(事務局)	ぴーすの児童デイばんだ (小田多佳子)
広報(事務局)	みるくはうす (藤原惣一)
会計	児童デイサービスほのか (山岡環)
監査	青い鳥初芝教室 (川尻良典)
監査	フローレットキッズ (永井哲)

3. 年間方針案

- 連絡会を4つの区域に割り振り、より親密な交流ができる、小規模な組織作りに体制を変更する。
- 各区域会と各委員会の連携を促進させ、意識ある事業所が横につながり、活性化してゆける体制を構築する。
- 各区域会の連絡網や議事録の雛形など、円滑で秩序ある組織運営の基礎を構築する。
- 各区域会や地域福祉のニーズや懸案事項を把握し、タイミングを逸することなく委員会や行政と連携・折衝を行い、対応に努める。
- 「さかい障がい児放課後連絡会」としては、各学校や行政の窓口としての責任と信頼を担っていることを念頭に意思決定してゆく。

4. 会議日程予定

- 全体会 6月・2月 (第2火曜日)
- 役員会 6月・8月・10月・11月・12月・2月・3月・4月・5月
(第4木曜日)
- 区域会 6月・10月・12月・4月
(※区域会日程は、各区域にて決定する。)
- 区域代表 7月 (7月のみ代表者会議と統合※第2火曜に実施)
9月・1月 (第4木曜日)
- 代表者会議 7月・11月・3月 (第2火曜日)

月	全体会	役員会	区域会	区域代表	代表者会議
6	○	○	○		
7				○ (合同会議)	
8		○			
9				○	
10		○	○		
11		○			○
12		○	○		
1				○	
2	○	○			
3		○			○
4		○	○		
5		○			
6		○			

2016年(平成28年)度 さかい障がい児放課後連絡会 活動計画

(事故虐待防止委員会)

1、活動方針

以下の2点について活動を進めていきます。

- ①家庭内で虐待ケースを発見した時の、事業所としての対応とサポート
- ②事故発生時・虐待行為発生時の事業所としての初期対応

2、運営体制

委員長	ハピスポ (渡部)
副委員長	ブルームキッズ (友寄)
書記	L i n kふかい (恒吉)
会計	わいわいハウス (後山)

3、年間計画案

- ・2班に分かれ、活動方針の項目ごとに資料収集やミーティングを実施
- ・全体で集合するのは、4ヶ月に1回程度を考えている。
- ・取り組み発表については、今後検討していく

(研修委員会)

1、活動方針

活動報告、課題のところで挙げたように今年度方針を下記のようにしたいと考えます。

親体制に入るにあたり、前年度の反省と新しい感覚を大いに発揮しながら研修委員会を進めていきます。研修委員会を二部会に分けての活動は初めての試みなので、研修委員皆さんで協力していきたいと思います。役割分担が偏らない様にみんなが発言し、役割が果たせるように工夫します。

- ①現場の声がすぐに反映できる、ニーズに合ったグループディスカッションに今年度も取り組みます。
- ②多くの事業所から支援力がアップする研修の要求が出ています。それは発達や障害の理解から始まるので、今年度も講師研修を予定しています。
- ③今年度も全体会議の中で研修委員会として1回受け持ちます。前年度に行ったイベントを今年も考えております。委員会で話し合い、子ども達に笑顔を提供できる企画をできればと思います。
- ④活動報告の課題のところで提案しましたが資料の整理やデータで希望があれば、新規事業所に伝えられるように整理をしていきます。
- ⑤各委員会と協力して、コラボ企画等が出来ればと考えています。

2、運営体制

代表	放課後クラブホップ (東内)
副代表	ぼんた (板野)
書記	のあ・FCのあ・のあ堺北 (賀川) このこのあーと (東原)
会計	ほのか (山岡)

3、年間計画案

6月	講師研修
7月	研修会
9月	研修会
11月	ハロウィンパーティーのような楽しいイベント企画
2月	講師研修

2016年(平成28年)度 さかい障がい児放課後連絡会 活動計画

(行政委員会)

1、活動方針

- ・障がい児通所支援の利用に係る「Q&A」28年度を完成させる。
 その中で、それぞれの内容について行政委員所属の事業所で精査していく。
- ・行政に関すること以外でも、事業所運営やそのほか事業所の交流を目的とした話し合いの場を設けていく。

2、運営体制

委員長	えーゆークラブ (松岡)
副委員長 (担当副会長)	かみひこーき (岩本)
書記	ちえりーくらぶ (浅田) ステップ (藤井)
会計	すまいるガーデン (長田)
メール担当	VIVO HOUSE アンツ美原 (笠松)
会場担当	すまいるガーデン (長田)

3、年間計画案

2か月に1回、健康福祉プラザに9時～11時まで行政委員会会議

7月	Q&Aの進捗と確認及び新しいニーズの発見
9月	Q&Aの進捗と確認及びそれに被る問題点の話し合い。
11月	Q&Aの進捗と確認及び利用者家族の声の聞き取り。
1月	Q&Aでのサービスの需要と供給の内容やバランスの確認。
3月	Q&Aを子ども家庭課と話を詰める。

1、活動方針

- ・「子供たちにより良い支援を」をテーマに、学校、家庭、地域、他のサービス社会に出てからの居場所など、さまざまな場面での支援のあり方について研究していく。

2、運営体制

委員長	ロバの子ハウス (越智)
副委員長	Creative studio はのん (中谷)
書記	と・らいず みーと (伊丹)
会計	あとむ (高橋)

3、年間計画案

- ① 2か月に1回、場所は未定、10時～12時まで研究委員会会議
- ② 放デイを利用している地域の小中学校に通う児童の保護者に向けてのアンケート実施(秋ごろ)
- ③ アンケート結果を集計し、学校や支援級の現状等をふまえ連携のとりかたを考える。
- ④ 年2回ぐらい支援方法について等、講師の先生を招いて研修したい。
- ⑤ 原点に戻り放デイのあり方、今、子供たちに何が必要かを研究する。

平成28年度 区域連絡会名簿

さかい障がい児放課後連絡会 H28.5月末

	堺西区域		北区域		中南区域		東美原区域		
代表	西区	フローレットキッズ:永井	北区	ひまわりくらぶ:谷山	中区	みるくはうす:藤原	東区	コスモスえると:榊	
副代表	西区	ロバの子ハウス:越智	北区	ぴーすの児童デイぼんだ:小田	中区	Linkふかい:恒吉	東区	青い鳥初芝教室:川尻	
書記	堺区	ちえりくらぶ:浅田	北区	放課後等デイサービスリーふ:高田	南区	じらふ泉北:森	美原区	VIVOHOUSEアンツ美原:笠松	
会計	堺区	元気っ子体操柔道クラブ:米田	北区	児童デイサービスほのか:山岡	中区	ビーナスキッズ深阪:山下	美原区	ほんまちこども園:西	
会員	堺区	ぼいんといちに	北区	あすなろ授産所	中区	えーゆールーム	東区	メロディ	
	堺区	たんぼぼ	北区	くまのこ	中区	かがやきハウス	東区	コスモス放課後等デイサービス あとむ	
	堺区	クオリティ児童デイサービスセンター	北区	ぴーすの児童デイぼんだ	中区	わんぱくハウス平井園	東区	放課後等デイサービスピュアフレンズ	
	堺区	コアラ園堺東	北区	放課後クラブふらっと	中区	ぼぷら園	東区	3ねん2くみ	
	堺区	こどもデイサービスきらり	北区	VIVOHOUSEアンツ	中区	運動療育FCのあ	東区	さくらくらぶ北野田	
	堺区	わかば七道	北区	運動療育クラブのあ	中区	すまいるガーデン	東区	すこやかな生活を送る会	
	堺区	スポーツとアートの遊びリレーションLAC宿院スタジオ	北区	つくしんぼくらぶ	中区	キャン・デイ	東区	児童デイサービスパークス	
	堺区	オリーブ	北区	ほんまちこどもデイ	中区	トモダス深阪教室	東区	放課後等デイサービスパンプキン	
	堺区	こどもデイサービスきらり旭ヶ丘ルーム	北区	ばあばといっしょ	中区	ゆずっこくらぶ	東区	らぶ・いきいき放課後等デイサービス	
	堺区	運動療育クラブのあ堺北	北区	リーふぶらす	中区	放課後等デイサービスフラワーパーク			
	堺区	放課後等デイサービスブルーームキッズ	北区	VIVOHOUSEマリク	中区	S-ONE放課後等デイサービス			
	堺区	えいたいほのか	北区	このこのアート	中区	creative studioはのん	美原区	きらきらハウス	
	堺区	スポーツアカデミー放課後等デイサービス	北区	さくらくらぶ	中区	放課後等デイサービスポニーの家	美原区	えーゆーホーム	
			北区	こどもデイサービスりんりん	中区	きずな	美原区	チェリー	
			北区	キッズクラブはな	中区	とうきハウス	美原区	VIVOHOUSEアンツ美原オレンジルーム	
	西区	ホップ	北区	キッズはなくらぶ			美原区	放課後等デイサービスえがお	
	西区	児童デイサービスILISCLUB鳳	北区	なないろキッズ					
	西区	ステップ	北区	ぴーすの児童デイびころ	南区	Linkみいけ			
	西区	わくわくクラブ	北区	と・らいずみーとなかもず	南区	えーゆークラブ	大阪狭山市	介護倶楽部 ウィキット	
	西区	ベガサス療養通所介護	北区	ハッピーテラス堺北花田教室	南区	えーゆーハウス	藤井寺市	放課後等デイサービスティコティコ	
	西区	ハピスポ	北区	フラワーパークなかもず	南区	Linkにわしろ	羽曳野市	ストーリー	
	西区	かみひこうき	北区	こどもデイサービスきらり百舌鳥ルーム	南区	障がい児通所支援泉北びよんぴよん教室	大阪狭山市	児童デイサービス わおん	
	西区	虹のかぐや			南区	シーズエストsmile club			
	西区	ベガサスレスパイトケアセンター			南区	泉北わわ			
	西区	わいわいはうす	放課後活動支援事業	キッズサークルぷらむ	南区	welfare泉北宮山台			
	西区	さくらくらぶ鳳			南区	運動療育クラブゆかり			
	高石市	オリーブハウス							
	高石市	放課後等デイサービスきらとまなぶ			和泉市	わおん			
					和泉市	グリーン・ピース光明池			
	所属数	30事業所		27業所		30事業所		22事業所	

平成28年度 委員会名簿

さかい障がい児放課後連絡会 H28.5月末

	事故虐待防止	研修	行政渉外	研究
代表	ハピスポ:渡部	ホップ:東内	えーゆーくらぶ:松岡	ロバの子ハウス:越智
副代表	放課後等デイサービス ブルームキッズ:友寄	ぴーすの児童デイぱんだ:板野	かみひこうき:岩本	creative studioはのん:中谷
書記	Linkふかい:恒吉	このこのアート:東原 運動療育クラブのあ:賀川	ちえりいくらぶ:浅田 ステップ:藤井	と・らいず みーと:伊丹
会計	わいわいハウス:後山	児童デイサービスほのか:山岡	すまいるガーデン:長田	コスモス放課後等デイサー ビスあとむ:高橋
委員	わんぱくハウス平井園	きらきらハウス	キッズサークルぶらむ	わくわくクラブ
	たんぼぼ	ひまわりくらぶ	えーゆールーム	Linkみいけ
	VIVO HOUSEアンツ	つくしんぼくらぶ	みるくはうす	Linkにわしろ
	くまのこ	オリーブハウス	ゆずっこくらぶ	コスモス地域福祉活動支援セン ターえと
	メロディ	放課後等デイサービスリーふ	青い鳥初芝教室	障がい児者余暇生活支援セン ターじらふ泉北
	VIVO HOUSEマリク	リーふぶらす	放課後クラブふらっと	ぴよんぴよん教室
	さくらくらぶ	運動療育クラブFCのあ	VIVO HOUSEアンツ美原	ペガサス療養通所介護
	こどもデイサービス りんりん	ぼいんといちに	えーゆーハウス	シーズエストsmile club
	チェリー	ぼぶら園	ティコティコ	クオリティ児童デイサービスセン ター
	さくらくらぶ北野田	泉北わわ	児童デイサービス アイリスクラブ鳳	虹のかぐや
	なないろキッズ	かがやきハウス	介護倶楽部ウィキット	ペガサスレスパイトケアセンター
	S-ONE放課後等デイサービス	キャン・ディ	トモダス深阪教室	スポーツとアートの遊びリテーション LAC宿院スタジオ
	ピーナスキッズ深阪	コアラ園堺東	わかば七道	オリーブ
	welfare泉北宮山台	こどもデイサービス きらり	えーゆーホーム	元気っ子体操柔道療育クラブ
	ストーリー	ばあばといっしょ	ぴーすの児童デイぱんだ	すこやかな生活を送る会
	とうきハウス	3ねん2くみ	キッズクラブはな	児童デイサービス パークス
	きずな	放課後等デイサービス ピュアフレンズ	キッズはなくらぶ	ハッピーテラス堺北花田教室
	放課後等デイサービス えがお	こどもデイサービス きらり旭ヶ丘ルーム	わおん	放課後等デイサービス パンブキン
	らぶ・いきいき 放課後等デイサービス	きらとまなぶ	放課後等デイサービス フラワーパーク	ポニーの家
	児童デイサービスわおん	ぴーすの児童デイびころ	放課後等デイサービス フローレットキッズ	あすなる授産所
	スポーツアカデミー 放課後等デイサービス	運動療育クラブのあ堺北	アンツ美原オレンジルーム	ほんまちこどもデイ
	えいたいほのか	運動療育クラブゆかり	ほんまちこども園	
	こどもデイサービス きらり百舌鳥ルーム	フラワーパークなかもず		
	グリーン・ピース光明池	さくらくらぶ鳳		
所属数	25事業所	29事業所	29事業所	26事業所

合計 109業所

平成28年度 さかい障がい児放課後連絡会 収支予算書 (案)

(自 平成28年4月1日 ～ 至 平成29年3月31日)

(単位：円)

収入の部

項目	金額	備考
前年度繰越金	614,631	
年会費	330,000	1団体：3,000円×110団体を想定
ホームページ作成時協賛費	30,000	1団体：3,000円×10団体を想定
百舌鳥支援プールキット負担金	12,300	1回の使用毎に300円×41回を想定 (27年度実績より)
預金通帳利息	40	
合計	986,971	

支出の部

項目	金額	備考
放課後連絡会 全体	事務費	10,000 領収書綴り・コピー用紙・お茶・印刷代等
	会場費	35,000 マイク・プロジェクター使用料、冷暖房代等含む
	全体活動費	40,000 全大会・役員会・代表者会議に係る経費全般
	ホームページ管理費	15,000 ホームページ維持費・更新手数料等
小計	100,000	
各委員会 活動費	事故・虐待防止委員会	50,000 ※使用用途は各委員会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
	研修委員会	100,000 ※使用用途は各委員会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
	行政及び渉外委員会	50,000 ※使用用途は各委員会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
	研究委員会	50,000 ※使用用途は各委員会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
小計	250,000	
各区域連絡会 活動費	堺・西区域	50,000 ※使用用途は各区域連絡会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
	北区域	50,000 ※使用用途は各区域連絡会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
	中南区域	50,000 ※使用用途は各区域連絡会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
	東美原区域	50,000 ※使用用途は各区域連絡会にて管理願います。次年度総会にてご報告をお願いいたします。
小計	200,000	
予備費	436,971	
合計	986,971	